

1. 講義

青柳伸男，薬事衛生管理コース：固形製剤の生物学的同等性，国立保健医療科学院（2005.6）

香取典子，薬事衛生管理コース：統計的評価法，国立保健医療科学院（2005.6）

吉岡澄江，薬事衛生管理コース：医薬品の安定性，国立保健医療科学院（2005.6）

檜山行雄，薬事衛生管理コース：医薬品の品質保証とGMP，医薬品の規格設定，国立保健医療科学院（2005.5-6）

檜山行雄，国際厚生事業団必須医薬品研修コース：Principles of Pharmaceutical Quality Assurance，国際厚生事業団（2005.11）

坂本知昭，薬事衛生管理コース：品質試験概論，分析法バリデーション，国立保健医療科学院（2005.5-6）

小出達夫，薬事衛生管理コース：理化学試験機器概論，国立保健医療科学院（2005.6）

川西 徹，薬事衛生管理コース：バイオ医薬品の品質管理，国立保健医療科学院（2005.6）

西村哲治，平成17年度特別課程水道学コース：水質測定法，国立保健医療科学院（2005.9）

佐々木久美子，特別課程食品衛生管理コース：食品中の残留農薬に関する最近の話題，国立保健医療科学院（2006.1）

村山三徳，平成17年度食品安全行政講習会：残留動物用医薬品分析法について，厚生労働省（2005.5）

村山三徳，食肉衛生検査コース：残留動物用医薬品の理化学的検査法，国立保健医療科学院（2005.7）

村山三徳，食肉衛生技術研修会・衛生発表会：畜水産物中の残留動物用医薬品等の試験法について，厚生労働省（2006.1）

村山三徳，平成17年度地域保健総合推進事業・健康危機管理における地方衛生研究所の広域連携システムの構築：残留動物薬の分析法について，埼玉県衛生研究所（2006.1）

村山三徳，平成17年度残留農薬・残留動物用医薬品研修会：残留動物用医薬品の試験法について，食品衛生登録検査機関協会（2006.3）

礪山 浩，食品衛生管理コース：食物アレルギー及び遺

伝子組換え食品，国立保健医療科学院（2006.2）

松田りえ子，食品衛生検査施設信頼性確保部門責任者研修会：測定の不確かさの推定について，国立保健医療科学院（2005.8）

松田りえ子，食品衛生管理コース：食品中の汚染物の摂取量調査について，国立保健医療科学院（2006.2）

棚元憲一，食品衛生管理者資格認定講習会：添加物等の規格（Ⅰ），日本食品添加物協会（2005.8）

佐藤恭子，食品衛生管理者資格認定講習会：添加物の規格（Ⅰ），日本食品添加物協会（2005.8）

佐藤恭子，特殊技術研修会：食品中の食品添加物試験法の開発状況について，食品衛生登録検査機関協会（2005.10）

佐藤恭子，特別課程食品衛生管理コース：食品添加物における最近の話題，国立保健医療科学院（2006.2）

山崎 壮，食品衛生管理者資格認定講習会：添加物等の規格（Ⅰ）天然添加物の規格，日本食品添加物協会（2005.8）

久保田浩樹，食品衛生管理者資格認定講習会：分析法概論（Ⅰ），日本食品添加物協会（2005.8）

久保田浩樹，平成17年度特殊技術研修会：検査機関において通知法を適応するにあたり留意すべき点について，食品衛生登録検査機関協会（2005.10）

杉本直樹，食品衛生管理者資格認定講習会：分析法概論（Ⅰ），日本食品添加物協会（2005.8）

河村葉子，食品衛生管理者資格認定講習会：添加物等の規格（Ⅰ）器具及び容器包装の規格基準と試験法，日本食品添加物協会（2005.8）

河村葉子，食品衛生コース：器具・容器包装における最近の話題，国立保健医療科学院（2006.2）

山本茂貴，食肉衛生検査コース：食肉の微生物学的リスクアナリシス，国立保健医療科学院（2005.6）

山本茂貴，食品衛生監視指導コース：食品衛生監視指導演習，国立保健医療科学院（2005.10）

山本茂貴，食品衛生管理コース：食品の微生物学的リスクアナリシス，国立保健医療科学院（2006.1）

五十君静信，食肉衛生検査コース：食肉の細菌制御，国立保健医療科学院（2005.6）

- 五十君静信,食肉衛生検査コース：食中毒細菌の検査法, 国立保健医療科学院 (2005.7)
- 五十君静信,食品衛生管理コース：乳肉製品の細菌制御, 国立保健医療科学院 (2006.2)
- 町井研士, 食肉検査コース：免疫学的診断, 国立保健医療科学院 (2005.6)
- 町井研士, 食品衛生監視指導コース：今日検査に求められるもの, 国立保健医療科学院 (2005.10)
- 町井研士, 食品衛生監視指導コース：食品衛生監視指導演習, 国立保健医療科学院 (2005.10-11)
- 町井研士, 食品衛生監視指導コース：課題研究, 国立保健医療科学院 (2005.10-11)
- 町井研士,食品衛生管理コース：マリンバイオトキシン, 国立保健医療科学院 (2006.1)
- 町井研士,食品衛生管理コース：食品衛生監視指導演習, 国立保健医療科学院 (2006.1)
- 町井研士, 食品衛生管理コース：食品衛生管理演習, 国立保健医療科学院 (2006.1)
- 町井研士, 食品衛生管理コース：課題研究, 国立保健医療科学院 (2006.1)
- 町井研士, 専門課程選択科目：天然毒, 国立保健医療科学院 (2006.2)
- 春日文子, 食肉衛生検査コース：微生物学的リスクアセスメントの実際, 国立保健医療科学院 (2005.6)
- 春日文子, FETP初期導入コース：食品衛生におけるリスクアセスメント, 国立感染症研究所 (2005.8)
- 春日文子, 食品衛生管理コース：リスクアナリシスと地方食品衛生行政, 国立保健医療科学院 (2006.1)
- 高鳥浩介, 食肉衛生検査コース：食肉と真菌, 国立保健医療科学院 (2005.6)
- 高鳥浩介, 基本講習コース：真菌検査法, (独)動物衛生研究所 (2005.6)
- 高鳥浩介, 住まいと健康コース：カビと建物, 国立保健医療科学院 (2005.7)
- 高鳥浩介, 食品衛生管理コース：食品衛生と真菌, 国立保健医療科学院 (2006.1)
- 宮原美知子：食品衛生管理コース：食品の細菌検査の問題点, 食品衛生管理コース, 国立保健医療科学院 (2006.2)
- 小西良子, 食品衛生管理コース：食品衛生をめぐるマイコトキシンの話題, 国立保健医療科学院 (2006.1)
- 小西良子, JICA マイコトキシンコース：食品に汚染するマイコトキシンの毒性, 日本国際協力センター (2006.4)
- 奥田晴宏, 承認審査と品質保証, 国立保健医療科学院 (2005.5)
- 奥田晴宏, 医薬品評価科学 Regular Course：医薬品(化成品)の品質・安定性評価, 東京大学大学院薬学系研究科 (2005.6)
- 奥田晴宏, 研修講演会：ICH・Q8(製剤開発)について, 東薬工研修講演会 (2006.3)
- 奥田晴宏, 承認申請書記載例解説の概要：考え方, 記載項目の設定等, (社)東薬工・大薬協主催改正薬事法に基づく承認申請書記載に関する説明会 (2005.6)
- 森川 馨, 平成17年特別課程薬事衛生管理コース：医薬品安全性情報, 国立保健医療科学院 (2005.6)
- 豊福 肇, 平成17年度特別課程食品衛生管理コース：コーデックス委員会及び世界の動向, 国立保健医療科学院 (2006.2)
- 豊福 肇, 平成17年度特別課程食肉衛生検査コース：コーデックス及び世界の動向, 国立保健医療科学院 (2005.7)
- 畝山智香子, 長期課程：環境リスク学Ⅰ, 国立保健医療科学院 (2005.7)
- 畝山智香子, かながわ農産物「安全」「安心」システム構築第1回講習会：食品安全研究者から見た農産物の安全性について, 神奈川県農業技術センター (2005.10)
- 森田 健, GHS and Related OECD Test Guidelines, 海外技術者研修協会東京研修センター (2006.2)
- 江馬 眞, 講演会：実験動物を用いた生殖発生毒性試験, 国立成育医療センター講演会 (2005.9)
- 広瀬明彦, 2005年度講習会：環境毒性(環境汚染物質), 放射性物質, 紫外線, リスクアセスメント・マネジメント, 日本トキシコロジー学会主催講習会 (2005.7)

2. 講演

檜山行雄, 「Process Analytical Technologyと医薬品品質

保証の展望」, インターフェクスジャパンセミナー (2005.5)

檜山行雄, 「医薬品品質保証と Process Analytical Technology」, 化学工学会関東支部 GMP・バリデーション見学会講演会セミナー, 秋田大学 (2005.7)

檜山行雄, 「品質リスクマネジメントの適用領域例」, 第4回医薬品品質フォーラムシンポジウム (2005.7)

檜山行雄, 「高度分析技術に基づいた製剤開発および製造工程開発の展望」, 平成17年度創薬等ヒューマンサイエンス総合研究事業研究成果等普及啓発事業 (2005.12)

檜山行雄, 「医薬品品質保証に係わる最近の動向について」, 製薬協 GMP 事例研究会 (大阪, 東京) (2005.11)

檜山行雄, 「委受託における品質管理について」, 東薬工会員セミナー 改正薬事法の円滑な実施に向けて - 委受託における品質管理への行政及び企業の取り組み - (2005.12)

檜山行雄, 「品質に関するトピックの動向」, 第12回 ICH 即時報告会 (2005.6)

檜山行雄, 「品質に関するトピックの動向」, 第13回 ICH 即時報告会 (2005.12)

坂本知昭, 「GMP 査察及び製造販売承認審査時等の品質管理, 試験検査方法等の査察・審査について」, 三重県薬事高度化研修 (2005.10)

坂本知昭, 「品質管理と分析法バリデーションについて」, 三重県薬事高度化研修 (2005.10)

小出達夫, 藤巻康人, 坂本知昭, 伊豆津健一, 檜山行雄, 「近赤外イメージングシステムを用いた医薬品評価に関する基礎的検討」, 平成17年度創薬等ヒューマンサイエンス総合研究事業研究成果等普及啓発事業 (2005.12)

藤巻康人, 小出達夫, 坂本知昭, 伊豆津健一, 檜山行雄, 「近赤外分光法の概説と品質管理手法への応用について」, 平成17年度創薬等ヒューマンサイエンス総合研究事業研究成果等普及啓発事業 (2005.12)

合田幸広, 「Region Development Regarding on Pharmacopoeia」, The 3rd standing-committee meeting of the Western Pacific Regional Forum for the Harmonization of Herbal Medicine (FHH) (2005.6)

合田幸広, 「食薬区分と無承認無許可医薬品」, 明治薬科大学大学院特別講演 (2005.9)

川原信夫, 「Comparative Studies on Pharmacopoeial Definitions, Requirements and Information for Crude

Drugs among FHH Member Countries」, The 3rd standing-committee meeting of the Western Pacific Regional Forum for the Harmonization of Herbal Medicine (FHH) (2005.6)

川原信夫, 「第十五改正日本薬局方改正案の概要について - 生薬学分野を中心に - 」, 私立薬科大学協会生薬学関連教科検討委員会 (2005.11)

花尻(木倉)瑠理, 「植物由来の違法ドラッグ(脱法ドラッグ)について」, 日本薬学会市民講座 (2005.10)

花尻(木倉)瑠理, 「Drug Control in Japan」, Korea Food and Drug Administration (KFDA) (2005.8)

鹿庭正昭, 「化学物質の安全性評価」, 国際協力機構本部 JICA-NET エコラベルキャパシティビルディングセミナー (2005.12)

鹿庭正昭, 「家庭用品による室内空気汚染に伴う健康被害 - 健康被害・発生防止のためのリスク評価と情報伝達」, 神奈川県衛生研究所 (2006.1)

土屋利江, 「医療機器の安全性」, お茶の水女子大学化学・生物総合管理の再教育講座 (2005.8)

土屋利江, 「日本における医療材料の安全性評価・確認の技術基盤・システムの確立について」, 化学技術戦略推進機構医療専門部会第2分科会 (2005.9)

土屋利江, 「医用材料・医療機器の安全性」, バイオメディカルエンジニアリング神奈川科学技術アカデミー教育講座 (2006.3)

土屋利江, 「医療用具の安全性」, 第37期バイオメディカルカリキュラム東京女子医科大学 (2006.3)

西村哲治, 「最近の水道行政について」, 全国給水衛生検査協会近畿支部総会 (2005.5)

西村哲治, 「環境測定分析検討会統一精度管理調査結果について」, 環境測定分析検討会統一精度管理調査結果説明会およびブロック会議 (2005.7)

西村哲治, 「環境測定分析検討会統一精度管理調査結果について」, 環境測定分析検討会統一精度管理調査結果説明会およびブロック会議 (2005.8)

西村哲治, 「検査方法問題点の解説」, 全国給水衛生検査協会認定水道水質検査員研修会 (2005.9)

西村哲治, 「水道水質基準とその検査方法改正, 農業等水質管理目標設定項目の検査方法等について」, 日本薬剤師会平成17年度試験検査センター技術講習会 (2005.12)

西村哲治,「水道水検査方法と精度管理」,第26回福島県試験検査技術発表会(2006.2)

長岡(浜野)恵,「生体内微量元素の存在状態とセルフメディケーション」,静薬学会薬剤師卒後教育公開講座(2005.11)

米谷民雄,「食品の安全確保のための最近の手法について」,日本健康食品規格協会(2005.5)

米谷民雄,「試験法の開発の検討経過について」,厚生労働省食品に残留する農薬等のポジティブリスト制度導入に伴う試験法説明会(2006.1)

米谷民雄,「試験法開発の進捗状況とポジティブリスト制度における安全性確保」,平成17年度食品衛生登録検査機関協会残留農薬・残留動物用医薬品研修会(2006.3)

佐々木久美子,「ポジティブリスト制度対応試験法について」,日本農薬学会農薬残留分析研究会残留農薬分析セミナー(2005.12)

佐々木久美子,「ポジティブリスト制度対応試験法について」,地方衛生研究所中国四国ブロック会研修会(2006.1)

佐々木久美子,「農産物中農薬の分析法」,厚生労働省ポジティブリスト制度分析法講習会(2006.1)

佐々木久美子,「農薬等ポジティブリスト制度に係わる分析法について」,清涼飲料工業会農薬等のポジティブリスト制度講習会(2006.1)

佐々木久美子,「農産物中の農薬試験法について」,食品衛生登録検査機関協会残留農薬・残留動物用医薬品研修会(2006.3)

佐々木久美子,「残留農薬ポジティブリスト制度に係わる分析方法について」,日本果汁協会農薬等のポジティブリスト制度講習会(2006.3)

佐々木久美子,平成17年度 化学・生物総合管理の再教育講座:食品中の残留農薬について,お茶の水女子大学(2005.6)

宮原 誠,お茶の水女子大学「化学・生物総合管理の再教育講座」:照射食品について,お茶の水女子大学(2005.6)

穠山 浩,平成17年度 化学・生物総合管理の再教育講座:遺伝子組換え食品について,お茶の水女子大学(2005.6)

穠山 浩,アレルギー-疾患の基礎知識:ヒトの免疫力「食物アレルギーの主要抗原と検知法について」,第14回千葉大学大学院薬学研究院・生涯教育セミナー特別講演(2005.7)

穠山 浩,「食品中の抗アレルギー成分と活性に関する研究」,東京農業大学大学院特別講演(2005.10)

根本 了,「畜水産物中の農薬の試験法について」,厚生労働省ポジティブリスト制度分析法講習会(2006.1)

根本 了,「ポジティブリスト制度について(分析法)」,厚生労働省平成17年度食鳥肉衛生技術研修会(2006.1)

根本 了,「残留農薬の分析法について」,埼玉県平成17年度地域保健総合推進事業・地域ブロック研修(2006.1)

根本 了,「畜水産物中の農薬の試験法について」,食品衛生登録検査機関協会平成17年度残留農薬・残留動物用医薬品研修会(2006.3)

堤 智昭,「食品中のダイオキシン類について-食品汚染実態と迅速法の開発-」,第306回福岡県保健環境研究所集談会(2005.6)

村山三徳,「畜水産食品中の残留動物用医薬品の分析法について」,全国食肉衛生検査所協議会理化学部会(2005.10)

棚元恵一,「食品添加物の最近の話題」,第4回岩手県食の安全・安心リスクコミュニケーション(2006.1)

棚元恵一,「第8版食品添加物公定書改正のポイント」,食品化学学会特別シンポジウム(2005.11)

山崎 壮,「健康食品」制度と食品原材料の安全性確保,日本生薬学会関西支部秋期講演会(2005.11)

河村葉子,「第65回JECFA会議報告」,日本食品添加物協会講演会(2005.7)

河村葉子,「JECFA-食品添加物の安全性評価とその規格」,農林水産省消費・安全局第3回食品安全性に係る科学セミナー(2005.8)

河村葉子,「規格基準改正とそれに伴う新しい試験法について」,ポリオレフィン等衛生協議会セミナー(2005.12)

五十君静信,「国内のリストeria症の現状とその制御の方向性」,食の安全を確保するための微生物検査協議会講演会(2005.11)

五十君静信,「リストeriaの研究動向」,日本国際生命科

学協会微生物部会(2005.11)

五十君静信,「微生物検査法の今後の展開」,JFFIC 特別講座(2005.12)

春日文子,「食の安全,安心確保のために」,墨田区保健所すみだ食の安全,安心についての意見交換会(2005.5)

春日文子,「微生物,ウイルスについてのリスク評価の考え方と実際」,食品安全委員会平成17年度食品安全モニター会議(2005.6)

春日文子,「食品の微生物規格について~日本および海外における最近の知見など~」,東京都平成17年度第1回食品技術講習会(2005.6)

春日文子,「衛生管理における調理環境改善について~巡回指導を通して~」,(社)全国学校栄養士協議会岐阜県支部実務講習会(2005.7)

鈴木穂高,「マウス小腸における上皮細胞間リンパ球(IEL)の部位差」,東京大学大学院農学生命科学研究科若手を中心とする消化管研究グループ(2005.12)

高鳥浩介,「公的機関に寄せられたカビに関する苦情とその対応」,家庭用カビ取り・防カビ剤等協議会(2005.6)

高鳥浩介,「環境微生物の生態と防御」,ねずみ衛生害虫駆除技術研修会(2005.12)

高鳥浩介,「室内空気質のリスクマネジメント」,建築部環境衛生管理全国大会(2006.1)

酒井綾子,「遺伝子発現変化を指標とする非変異・がん原性物質検出法開発の可能性について」,第16回非変異・がん原性物質への対策研究会(NGCS)定例会(2005.11)

工藤由起子,「腸管出血性大腸菌O157と腸炎ピブリオの食品汚染と制御について」,平成17年度食品衛生監視員等研修会(2005.6)

工藤由起子,「卵でのサルモネラ汚染とその食中毒について」,静岡県平成17年度食中毒処理研修会(2005.11)

澤田純一,「免疫毒性に関するICHガイドラインについて」,日本トキシコロジー学会生涯教育講習会(2005.6)

手島玲子,「薬物アレルギーの発症機作と概要について」,千葉大学薬友生涯教育セミナー(2005.7)

澤田純一,「免疫毒性ガイドライン(ICH S8)に関して」,日本製薬工業協会医薬品評価委員会総会(2005.10)

手島玲子,「食の安全・安心を考える-遺伝子組換え食品の安全性-」,平成17年度兵庫県健康環境科学研究センターセミナー(2006.2)

豊福 肇,「国立医薬品食品衛生研究所における情報の収集及び提供制度について」,第15回食品安全委員会緊急時対応専門調査会(2005.10)

豊福 肇,「コーデックスにおける微生物学的リスクマネジメント」,HACCP連絡協議会第7回HACCP専門講師フォローアップ講習会(2005.10)

豊福 肇,「微生物リスク管理におけるリスク評価の活用」,農林水産省第6回食品安全に係わる科学セミナー(2005.11)

豊福 肇,「コーデックス委員会における微生物管理について」,平成17年度千葉県食肉衛生技術研修会(2005.11)

豊福 肇,「食品衛生学-食品衛生監視員の実務」,東京農業大学食品衛生監視員養成施設応用生物科学部(2005.7)

豊福 肇,「特別講義農林水産省食品製造工程管理技術力高度化(HACCP)推進事業:HACCP指導者養成研修」,日本食品衛生協会(2005.10)

豊福 肇,「海外の食品安全動向~WHO:コーデックスを中心として~」,日本HACCPトレーニングセンター(2005.12)

豊福 肇,「食品流通にかかわる国,自治体のリスク管理」,東京海洋大学食品流通安全管理論集中講義(2005.12)

Kasuga, F. and Toyofuku, H., "Vibrio parahaemolyticus in clams in Thailand and prawns in Malaysia," 2nd International Conference on Microbial Risk Assessment: Foodborne Hazards. Pre-conference workshop on microbiological risk assessment, FAO and WHO (2006.2)

菅野 純,「毒性メカニズム解析を目指した"Pericellome"トキシコゲノミクス」,東京大学分子細胞生物学研究所セミナー(2005.4)

菅野 純,「ナノマテリアルの安全性確認に関する課題」,三菱安全科学研究所(2005.12)

菅野 純,「ナノマテリアルの健康影響評価に関する課題と取り組み」,科学技術振興調整費国際シンポジウム"Exploring the Small World: Role of Public Research Institutes"(2006.2)

平林容子,「くすりと薬剤性血液障害の発生機序」,第41回大阪薬科大学公開教育講座(2005.11)

広瀬雅雄,「食品添加物の安全性確保」,ifiaJAPAN 10周年記念シンポジウム(2005.4)

広瀬雅雄,「食品に含まれる発がん物質」,化学・生物総合管理再教育講座(2005.11)

広瀬雅雄,「毒性病理学における視点」,第12回岐山毒性病理セミナー(2005.11)

今井俊夫,「アクリルアミドの毒性とリスク評価」,第12回岐山毒性病理セミナー(2005.11)

今井俊夫,「イニシエーション・プロモーションモデルの発がん感受性とその評価」,第141回日本獣医学会(2006.3)

本間正充,「ヒト細胞におけるDNA 2本鎖切断の修復と,遺伝的不安定性」,広島大学大学院医学研究科セミナー

(2006.1)

能美健彦,「環境変異原とDNAポリメラーゼ」,北海道大学大学院薬学研究科セミナー(2005.12)

能美健彦,「遺伝子変異学」,広島大学大学院理学研究科(2005.4 ~ 2006.3)

山田雅巳,「Ames試験菌株について理解を深める」,微生物試験研究会第35回定例会(2005.11)

江馬 眞,「人毒性に関して」,経済産業省官民連携既存化学物質安全性情報収集・発信プログラム(Japanチャレンジプログラム)における安全性情報収集計画書に添付するテンプレートに関する説明会(2006.3)

Hirose, A., "Required researches from the standpoint of the industrial chemicals' risk assessment", 2nd joint Science Council of Japan Royal Society workshop on potential health, environmental and societal impacts of nanotechnologies (2006.2)